

「98%の気持ち」

(西南学院大学 人間化学部 児童教育学科)

皆さんこんにちは。わたしはこの合格体験記を夢中で部活動に打ち込んでいる部活生、学校行事に熱く燃えたい嘉徳高生、そして、何が何でも第一志望校に合格したいという人達に贈ります。

注意：受験に勝てる良い勉強法ややり方は他の人の合格体験記のほうが参考になると思うのでそちらをご覧ください。

私は部活動をしていました。365日ほとんど毎日学校に行き、いつもいつも楽器を吹いていました。部活動を終えて家に帰り着くと1日の疲れが、どっとやって来て激しい睡魔におそわれます。一・二年生のころの私はこの生活について行くのに必死で、「今日こそは!!」と思って勉強机についてみても30分も持たず机の上で眠りこける、というのがいつものオチでした。そう言うわけで、私の成績は少しも上がるはずはありませんでした。特に英語が苦手で、毎日の小テストでは合格点に届かず書き直しばかりで、先生にも「おまえはほんとにやり直しが好きやなあ」とよく言われていた程です。期末テストで初めて欠点を取ってしまったのも英語でした。

こんな私でしたが、二年生のころから勉強に関して頑張り始めたことがありました。それは定期テストです。テスト前になると、大きな大会が迫っていない限り部活動は休みになります。そのテスト休みの間を使って日頃追いつけていない苦手な部分を徹底的にやり直しました。特に私が不得意だった英語には多くの時間をかけました。

このような日々を過ごし気がつけば三年生の夏になりました。先生方はよく私達に「夏を制するものは受験を制す」といいかせてくださいましたが、正直なところ私にはそれどころではありませんでした。三年生になって部長を任せられ、夢に描いていた全日本吹奏楽コンクールのステージに立つために部活での練習は更にハードになっていきました。それでも「西南学院大学に行きたい」という目標があったので、練習の合間の時間や睡眠時間の事も考えて夏休み勉強計画というものをたててみました。実際計画通りに出来たのか、と聞かれたら多分計画していたような勉強はほとんど出来なかったように思います。ただただ毎日を部活と勉強を両立させようと必死になって過ごしました。

私が本格的に受験勉強にとりかかったのは、部活動を引退した10月1日からでした。部活動の中では一番遅い引退でした。この日から私は今まで部活動に注いできた全エネルギーを勉強の方へ向けました。部活動を引退したから1日くらい休みたい、遊びたい、と言う思いは山々でしたが、私にはそんなことをしている時間も余裕もない、というのは分かっていたのでその気持ちをぐっとこらえて、ひたすら勉強しました。勉強を始めた私でしたが、それまで部活ばかりしていたので上手な勉強の仕方、効率の良い勉強の仕方、というのが分かっておらず、始めの方は全くうまくいっていなかったように思います。その上、周りとの

差は大きくひらいていきました。周りの成績が伸び始めた10月、11月、12月私の成績は全くと言って良いほど伸びませんでした。「すぐに結果なんて出るはずはない」そう思い前向きに頑張ろうとしましたが、毎回返ってくる模試の結果はいつもD判定。滑り止めで受けるつもりで大学の大学でさえもC判定。私の判定は最後の最後の模試までずっと変わることはありませんでした。

それでも私はあきらめませんでした。先生方や友達や後輩に「第一志望は？」と聞かれ、「西南です！」と応えるたびに、絶対に合格したい、という思いは強くなっていきました。そのために私はとにかく時間を大切に使いました。10分休み、昼休み、放課後、そして通学中の電車、バス、車。私は塾に行っていなかったため、放課後は図書室に通いつめ、学校の先生を信じ「こういう勉強をやりなさい」と言われたことは、なんでもやりました。そして繰り返し繰り返し、これでもか、と言うくらいになるまで同じ参考書を徹底的に解きました。苦手だった小テストもやり直しの回数は減っていき、少しずつ成績は上がり始めました。

最後に私の気持ちを大きく変えてくださった先生の言葉があります。「最後に合格を手にするのは、その大学に行きたい、と一番強く思っている人だ。」という言葉です。「気持ち98%」これは私が部活動をしていたときにもよく言われていたことです。嘉穂に入って、部活生になって、そして受験生を経験した私が皆さんに言いたいことは一つ「強い気持ちを持って部活に、学校行事に、そして受験に臨んでください」と言うことです。叶えたい夢、行きたい大学を見つけたらすぐに行動してください。「絶対に、何が何でも」そう思えるかどうか最後の最後、結果を分けるのではないかと私は思います。

部活動生の皆さん、皆さんは他の受験生よりも不利なんて事は決してありません。部活が忙しいから、時間がないから、きついからと言う理由で勉強を怠ってはいけません。絶対に後悔します。確かに嘉穂で文武両道を目指すことは、簡単な事ではないと思います。ですが、とにかく3年間必死でやってみてください。そしたらきっと部活動で培った体力、気力、根性それらの多くは受験の時に、他の受験生にはない皆さんの強みとなり、皆さんの大きな力になるはずです。

先ほど「気持ち98%」と言いましたが残りの2%は何だと思いませんか？私は「残りの2%は運だ」と教わりました。受験に関して、この残りの2%の運というものもけっこう重要だ、と思います。どうしたら運を引き寄せられるのか？私も出来ることなら知りたいです。ただ、もし神様がいたら、勉強でも部活動でも学校行事でも、こつこつ積み重ねてきた努力をきっと見ているのではないかと思います。運を引き寄せるためにも、皆さんも98%の気持ちで今頑張っていることに全力で取り組んでください。健闘を祈ります。